

2022年度大学院入学試験方法の変更について

2021年8月31日（火）
文化財保存学専攻 保存修復建造物研究室

1. 新型コロナウイルスの感染防止対策について

新型コロナウイルスの蔓延に伴い、感染防止対策として本年度の第Ⅰ期入学試験（文化財保存学保存修復（建造物））の試験方法を一部変更して実施いたします。以下の通り、オンラインおよび対面による試験を併用いたしますが、対面試験においてはマスクの着用やアルコール消毒の実施など、十分に感染症対策を講じた上での実施となります。

2. 実技試験について：9月20日（月）10:00～15:00 試験時間の変更

対面での試験を実施します。ただし、感染症防止対策のため、同一居室への滞在時間を減らす目的で、試験時間を短縮しての実施となります。

試験当日は、マスク着用の義務化、試験会場入口での体温計測、人体および物品のアルコール消毒、受験会場の換気を十分に行った上で実施します。

※9月21日（火）の筆答試験については、予定通りの実施となります。

（8：30 中央棟1階 玄関ロビー集合）

3. 面接試験について：9月22日（水）13:00～オンラインによる試験実施

オンラインでの試験を実施します。試験当日までに、ネットワークの接続確認および受験環境の確認をお願いします。受験環境については、以下の5点に留意してください。

- ①受験をする環境が個室であること
- ②受験者以外の第三者がその空間に立ち入らないこと
- ③静音を確保できる環境であること
- ④ヘッドセット等使用の推奨
- ⑤試験ではzoomミーティングのアプリを使用

※試験当日までにZoomのダウンロードをお願いします。（<https://zoom.us/download>）

※面接試験の実施時間については9月21日（火）の筆答試験時に指示します。

以上